まちの話題

Minami Shimabara City My Town Topics

満開の桜の下で舌鼓

～南島原市桜まつり 4月3日～

買い求めたお菓子などを食べながら、ステージを楽しみました

4月3日、南島原市桜まつりが行われました。

メーン会場となる旧口之津第二小学校グラウンドでは、市内の製菓店9店舗が一堂に会したスイーツイベント、「南島原スイーチュ」や、移動販売屋台村などに長蛇の列ができ、参加者は桜の木の下で、舌鼓を打ちました。

ステージでは、わんこそうめん大会などで、会場は大いににぎわいました。

また、サブ会場となるふかえ桜パークでもイベントを開催。太鼓の演奏や、島原農業高校による移動動物園など、来場者は、桜を眺めながら多彩な催しを楽しみました。

厳粛な祈りに包まれて

～原城一揆まつり 4月16日～

新しくなった一夜城の前にて。新調した衣装で中学生らがポーズ！

4月16日、原城一揆まつりが、原城跡周辺で行われました。

今回は、20回目を記念して、イベントのシンボル「夢一夜城」を新たに制作。来場者を楽しませました。

この夢一夜城は、3月に皆歓の会と市民が合同でペイントしたもの。4代目となる今回の一夜城の出来に皆満足している様子でした。

昼の部は、ステージイベントが行われ、会場は盛り上がりました。また、新調した甲冑（かっちゅう）姿の中学生らが先の震災の募金を募ると、多くの参加者が声をかけながら協力しました。

夜の部は、追悼行列が行われました。提灯を手に原城を目指す参列者は、時折足を止め、道路沿いにあるキャンドルのモニュメントに見入る様子が印象的でした。

㈶自治総合センターでは、宝くじの普及広報事業の一環として地域住民が行うさまざまな事業に対して助成を行っています。

市でも、平成22年度にこの事業を活用し、南有馬町「歓皆の会」の「夢一夜城の製作」、「天草四郎と幕府軍の武者の甲冑の購入」をしました。

宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

ホタル、また会おうね

～白木野小学校児童がホタルの幼虫を放流～

3月11日、白木野小学校の児童らが、白木野地域資源保全活動組織と共に、ホタルの幼虫100匹を放流しました。

児童らは、初めて見るホタルの幼虫に興味しんしん。「大きくなってね」と声をかけて放流しました。

今年の初夏には、ホタルの乱舞が期待されます。

ボランティアに感謝！

～「野田の浜を愛する会」が清掃活動～

加津佐町「野田の浜を愛する会」の皆さんは、昨年10月から、野田浜海水浴場の清掃奉仕活動を行っています。

定期的に流木やごみなどを片付けていただき、きれいな海岸となりました。同会では、今後も定期的に清掃活動を行っていくそうです。

市民の皆さんも、マナーの向上など、ご協力をお願いします。

僕らのメッセージ

自分より、子供や弱者を大事にする、お姉ちゃんのような、お姉ちゃんになりたいな。

[illegible] 新切小学校 6年 [illegible]小川優一郎

温暖化防止は市役所から

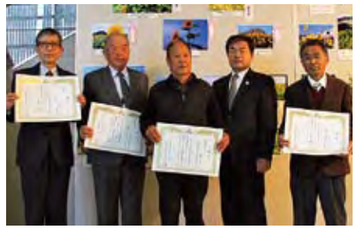
～市役所に太陽光発電設備を設置 3月22日～

3月22日、市役所の太陽光発電設備の発電式が行われました。これは、市役所の屋根に太陽光発電パネルを設置したもので、年間約2万キロワットの発電と年間8．44トンの二酸化炭素の排出抑制が期待されます。

また、これに併せ、発行ダイオード（LED）の照明器具も設置。市では、これからも地球環境を守る政策に取り組んでいきます。

最優秀賞に宮崎恭典さん

～第3回南島原市ひまわり写真コンテスト 3月16日～



最優秀賞の宮崎さん（中央）ほか受賞者の皆さん

3月16日、ありえコレジョホールで、ひまわり写真コンテストの表彰式が行われました。これは、市の花ひまわりへの愛着などを目的に開催しているもので、今回で3回目。

入賞者は次のとおりです（敬称略）。

▼最優秀賞／宮崎恭典（深江町）▼優秀賞／永田藤安（加津佐町）▼佳作／亀本義隆（時津町）林川久（加津佐町）大河憲二（深江町）

受賞した皆さん、おめでとうございました。

新一年生の安全な通学を祈って

～新一年生に安全グッズをプレゼント～

小学校の新一年生に対し、各団体から安全グッズなどをいただきました。2月18日には、JA島原雲仙の川口雅族常務（写真右）が、教育長を訪問。黄色い学童傘とランドセルカバーを手渡しました。

皆さん、ありがとうございました。

▼学童傘・ランドセルカバー／JA島原雲仙▼黄色いワッペン／市交通安全協会▼防犯笛／日本マクドナルド㈱▼防犯ブザー／市社会福祉協議会▼手提げ袋など／市交通安全母の会

多謝！そして再見！

～国際交流員「邱華月」さんが帰国～

3月31日、国際交流員の邱華月（きゅうかげつ）さんが、任期を終え、帰国しました。

邱さんは、任期中、中国の文化講座などで講義を行う一方で、さまざまなイベントに参加。中国と日本、南島原の架け橋として活躍いただきました。

邱さん、いつまでもお元気で。

100歳おめでとうございます

～いつまでもお元気で～

原田ハルヱさん（有家町）
明治44年3月15日生まれ

下田タニンさん（加津佐町）
明治44年3月31日生まれ

片岡ミツヱさん（北有馬町）
明治44年4月1日生まれ

僕らのメッセージ

野球で初ためまくりだけど、今度は、一振とるよ！お兄ちゃんのようなバイス、最高だ。

[illegible] 新切小学校 6年 [illegible]